

静岡市清水区感染症発生動向

2017年 52週

集計期間 12/25-12/31

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症	1	2	1											4	
咽頭結膜熱					1	1								2	
溶連菌感染症		1				2	2	1				3		8	
感染性胃腸炎		3	12	6	8	11	7	2	2	9	5	6		71	
水痘					1									1	
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹		1												1	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎							1							1	
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		2	11	11	16	14	19	30	19	19	9	49	5	2	206
小児科定点総数 294 増減 5 前週比 101.7% 定点当たり 49 病院:開業医 6:288 増減 -2:+7															
内科Flu												2	4	7	13
インフルエンザ総数 219 増減 31 前週比 116.5% 定点当たり 24.3 小児科:内科 206:13 増減 +31:0															

週後半が年末の休診になり、数字は参考です。

総数294、前週の101.7%と、不変です。

首位は、インフルエンザ、前週比117%、定点当たり34.3と、増加です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比73.9%、定点当たり11.8と、減少です。

3位は、溶連菌感染症、前週比160%、定点当たり1.3と、増加です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

RSウイルス感染症4名、咽頭結膜熱2名が目立ちます。

残りは、水痘、流行性耳下腺炎、突発性発疹1名ずつです。

内科も含むインフルエンザ、前週比101.7%、小児科は6、内科は2定点から報告です。

内科は、A型3名、B型10名。小児科はA型55名、B型97名、不明54名でB型優勢です。

年末年始小児科当番は、

12/31、来院数160名、インフルエンザA型21名、B型31名、RS2名、溶連菌1名、

1/1、来院数108名、インフルエンザA型9名、B型31名、胃腸炎8名、アデノ2名、

1/3、来院数127名、インフルエンザA12名、B32名、胃腸炎6名、溶連菌2名でした。